



た か だ こ ら む

メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2015 プラントメンテナンスショーに出展

2015年7月22日（水）～24日（金）の3日間、当社は東京ビッグサイトで開催された「メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2015 プラントメンテナンスショー」に出展しました。プラントメンテナンスショーは工場の設備管理・保全技術に関する国内唯一の専門展示会で、会期中の来場者は共催の展示会も含め約3万1千人で、会場は大変な賑わいでした。

当社の出展テーマは、『技術の優位性をアピールし、ターゲット市場開拓を狙う』（当社の診断技術の更なる認知度向上とお客様に気付きを与え、新ビジネスに繋げる）として、保有する多様な技術サービスについてのパネル展示のほか、プレゼンテーションや診断デモを行い、多くのお客様に高覧頂き好評を博しました。

このような機会を通して、お客様のニーズを掴み、それに応えられるような技術開発をこれからも続け、技術サービスを多くのお客様に展開できるようにしていきたいと思っています。

<展示した技術サービスと概要>

■回転機械診断

- ・電流情報量診断 モータ配線の電流信号を計測するだけで、回転機械の状態を診断
- ・低速回転機械の診断 当社開発の複合センシング技術による低速・大負荷設備の診断

■材料劣化診断・保全

- ・破壊と損傷の解析技術 応力腐食割れや微生物腐食などの破壊や損傷の解析と補修技術
- ・エチレン製造設備の分解炉保全 . . . 延性低下割れの防止技術など分解炉の保全技術

■検査技術

- ・大口径管の内面検査 ロボットを用いた水平管、エルボおよび垂直管の内面目視検査

各技術については、当社ホームページにも記載しておりますので、ご覧下さい。

炭矢 芳男（技術本部 診断サービス技術部）



高田工業所ブース



技術紹介の様子